

事業実績報告書

(※市ホームページに掲載予定ですので、できる限りわかりやすく記載してください。)

団体名 宝塚エコネット

1 事業名	紙芝居によるホタルの説明と成虫ホタルの観賞会
2 事業の内容（実施日、場所、回数、内容、参加者数などを含めて具体的に記入してください。）	<p>・実施日 令和6年6月1日(土)</p> <p>・場所 宝塚市蔵人深谷 内畑緑地公園 「ホタルの里ピカピカランド」</p> <p>・回数 1回</p> <p>・内容 前半(18時から19時) ① 「ホタルの幼虫とカワニナ」をトレイに入れて観察してもらう。成虫ホタルの標本やホタルに関する写真などを展示。 ② 会員手作りの紙芝居を用いてホタルの生態などをお話する。 ・ホタルについての質問 ・ホタルクイズ 後半(19時30分から21時まで) ピカピカランドの施設でホタルを観賞する。</p> <p>・参加者 前半の一般参加者は、定員の50名(親子連れ) 後半の一般参加者は、参加自由で 約300人 主催者の宝塚エコネット会員は16名</p>
3 市制70周年をお祝いした内容	<p>既存の活動では、逆瀬台小学校、西山小学校、小林聖心女学院の各小学校低学年を対象に、紙芝居とホタルの幼虫放流会を実施している。今回は市制70周年記念行事のお祝いとして、一般市民を対象にし、逆瀬川沿いの内畑緑地公園にあるホタルの里ピカピカランドで紙芝居を用いたホタルの生態説明や夜間のホタル観賞会を行った。</p> <p>また、多くの市民の方に市制70周年のことを知って頂き、お祝いしてもらうためにロゴマークを使用したチラシを1500枚作り、公共施設などに置いた。</p> <p>恵まれた自然環境でなければ育たないホタルが、逆瀬川沿いに作られている「ホタルの里ピカピカランド」の施設で育っていることを知って頂いた。この「ピカピカランド」の名前は西山小学校の子供たちの提案によって名付けられたことを話すと、多くの方の関心を引いた。</p>

4 事業の効果・成果

ゲンジホタルの幼虫、カワニナ、ホタルの成虫の標本等を机の上に並べ、休憩時間に見学してもらった。ホタルの幼虫を始めて見た方がほとんどで、熱心に観察され、貴重な自然観察ができて喜んでおられた。夜間のホタル観賞では、ホタルが数匹まとまって建屋内で光を点滅させながら飛び回ると参加者から一斉に歓声が上がり、楽しそうであった。

また、市の施設「ホタルの里ピカピカランド」が、ボランティア活動によって維持管理され有効活用されていることを知ってもらい、ホタルに関する質疑応答やクイズを通して、多くの市民と交流することができた。

5 実施した安全対策

- ・ピカピカランドのある公園は、地上に出ている木の根や石ころなど多く足場も悪く、夜間のホタル観賞なのでそばを流れる小川に転落しないように安全ロープを2重に張った。
- ・観賞会実施時に会員が事故がないように常時公園内で参加者の案内を行った。
- ・万一のことを考慮して行事保険に加入した。